



## Q&A



**なぜ容器包装プラスチックとプラスチック製品をまとめて出すのですか？  
実証実験をする目的は？**

**Q1** A-1 | まとめて出すことによる分別のわかりやすさや、プラスチック製品の分別収集・リサイクルの課題を洗い出すために、実証実験を実施します。

**どのように出したらいいですか？**

**Q2** A-2 | 従来から資源物として回収している容器包装プラスチックとプラスチック製品を、透明または半透明の袋にまとめて入れて、今までどおり資源物の収集日に資源物集積所に出してください。

**どのようなプラスチックでも出していいですか？**

**Q3** A-3 | 全部または大部分がプラスチック素材のもの、かつ1辺の長さが30cm以下で汚れの付着がないもので発火、けがの危険性がないものを出してください(小型家電などは不可)。

**プラスチックだけでできているものかどうか判断できない場合はどうすればいいですか？**

**Q4** A-4 | 電気式や電池式など内部に金属や電池類があると思われる場合は、出さないでください。ご不明な場合は、久留米市環境部資源循環推進課(TEL0942-37-3342)までお問い合わせください。

**出してはいけないプラスチックはどのようなものですか？**

**Q5** A-5 | 点滴用器具、注射針、注射器等の感染するおそれのあるものやカッター、安全カミソリ等の危険性があるもの、1辺が30cmを超えるもの、小型家電、プラスチック以外の複数の素材が使用されているものは出さないでください。  
リチウムイオン電池等の充電式電池やスプレー缶は収集運搬中や工場での選別作業中の火災の原因となりますので、絶対に出さないでください。

**食品汚れや、シールなどが付いているものも出していいですか？**

**Q6** A-6 | プラスチック以外の不純物が付着したままだと、資源としてリサイクルすることができません。軽く水洗いするなどして、汚れを取り除いてから出してください。また、ラベルやシールなど、簡単にはがれるものは、取ってください。はがれにくいものは、無理にはがさなくてもけっこうです。

**実証実験が終了した後もプラスチック製品を出してもいいですか？**

**Q7** A-7 | 今回の実証実験は表記している地域と期間のみです。実証実験終了後、容器包装プラスチック以外のプラスチック製品は、燃やせるごみとして出してください。



久留米市からのお知らせ

# 久留米市 荘島校区の皆様へ

『プラスチック製品の分別収集・リサイクルの実証実験』へのご協力をお願い

## 下記の期間はプラスチックを まとめて回収します！

実証実験を行う期間

令和5年11月6日月～12月18日月

回収日(資源物の収集日) 11月6日月、11月20日月  
12月4日月、12月18日月

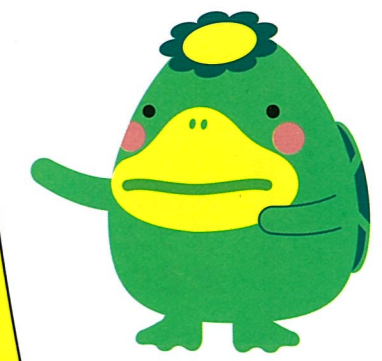
期間中のプラスチックの出し方

従来の**容器包装プラスチック**(が付いているもの)と  
今回新たに回収する**プラスチック製品**をまとめて  
透明または半透明の袋に入れて上記の回収日に出してください。

※実証実験終了後、容器包装プラスチック以外のプラスチック製品は燃やせるごみとして出してください。

### 回収できるプラスチック製品

- 全部または大部分がプラスチック素材のもの
  - 1辺の長さが30cm以下で汚れの付着がないもの
  - 発火やけがの恐れ、汚れの付着がないもの
- [小型家電などは不可] ©詳しくは裏面を参照ください



久留米市イメージキャラクター  
くまっば

お問い合わせ先

久留米市環境部資源循環推進課  
TEL0942-37-3342 FAX0942-37-3344



# 『プラスチック製品の分別収集・リサイクルの実証実験』へのご協力をお願いします

令和5年11月6日月～12月18日月

回収日(資源物の収集日)

11月6日(月)、11月20日(月)  
12月4日(月)、12月18日(月)

## プラスチックをまとめて回収します!

※R6年1月以降、容器包装プラスチック以外のプラスチック製品は燃やせるごみとして出してください。

従来の**容器包装プラスチック**と今回新たに回収する**プラスチック製品**をまとめて透明または半透明の袋に入れて上記の回収日に出してください。

### 対象となるプラスチック製品の例

**容器包装プラスチック**  
↑このマークが付いているもの



**プラスチック製品**(実証実験期間中に新たに回収するもの)

全部がプラスチック素材のもの



大部分がプラスチック素材であるもの



### 回収できないものの例

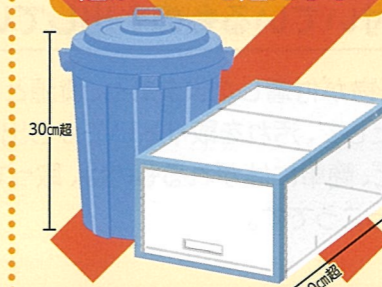
発火、けがなどの危険性があるもの



繊維や合成ゴム等の複数の素材が使用されているもの



1辺が30cmを超えるもの



汚れの付着があるもの

